

第 14 回 亀山市立図書館整備推進委員会資料

令和 2 年 9 月 29 日（火）

市民とつくる図書館サービスアクションプラン(仮称) 骨子案 (亀山市立図書館市民読書活動計画)

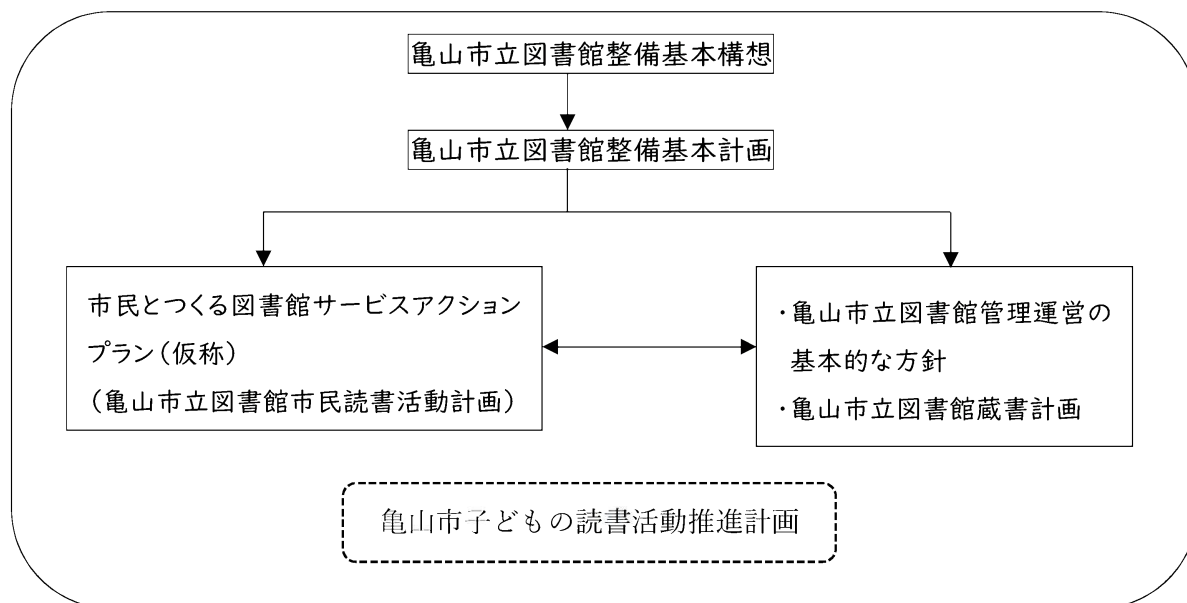
I 計画策定の目的

(1) 計画の目的

市民とつくる図書館サービスアクションプラン(仮称)(以下、「本プラン」という。)は、亀山市がJR 亀山駅前に整備を計画している新図書館において、平成30年5月に策定した「亀山市立図書館整備基本計画」(以下、「基本計画」という。)の具現化のために必要となる、図書や図書館から発信される情報を利用した地域課題の解決や世代ごとの図書館利用の推進を図る取組など、図書館本来のサービスの具体的な展開を進めるため、策定するものです。

(2) 計画の体系

本プランは、「亀山市立図書館整備基本構想」「基本計画」で示された基本理念・基本方針を具現化するため、令和2年3月に策定した「亀山市立図書館蔵書計画」「亀山市立図書館管理運営の基本的な方針」その他の関連する計画との整合性を図りながら、取組を展開していくものです。



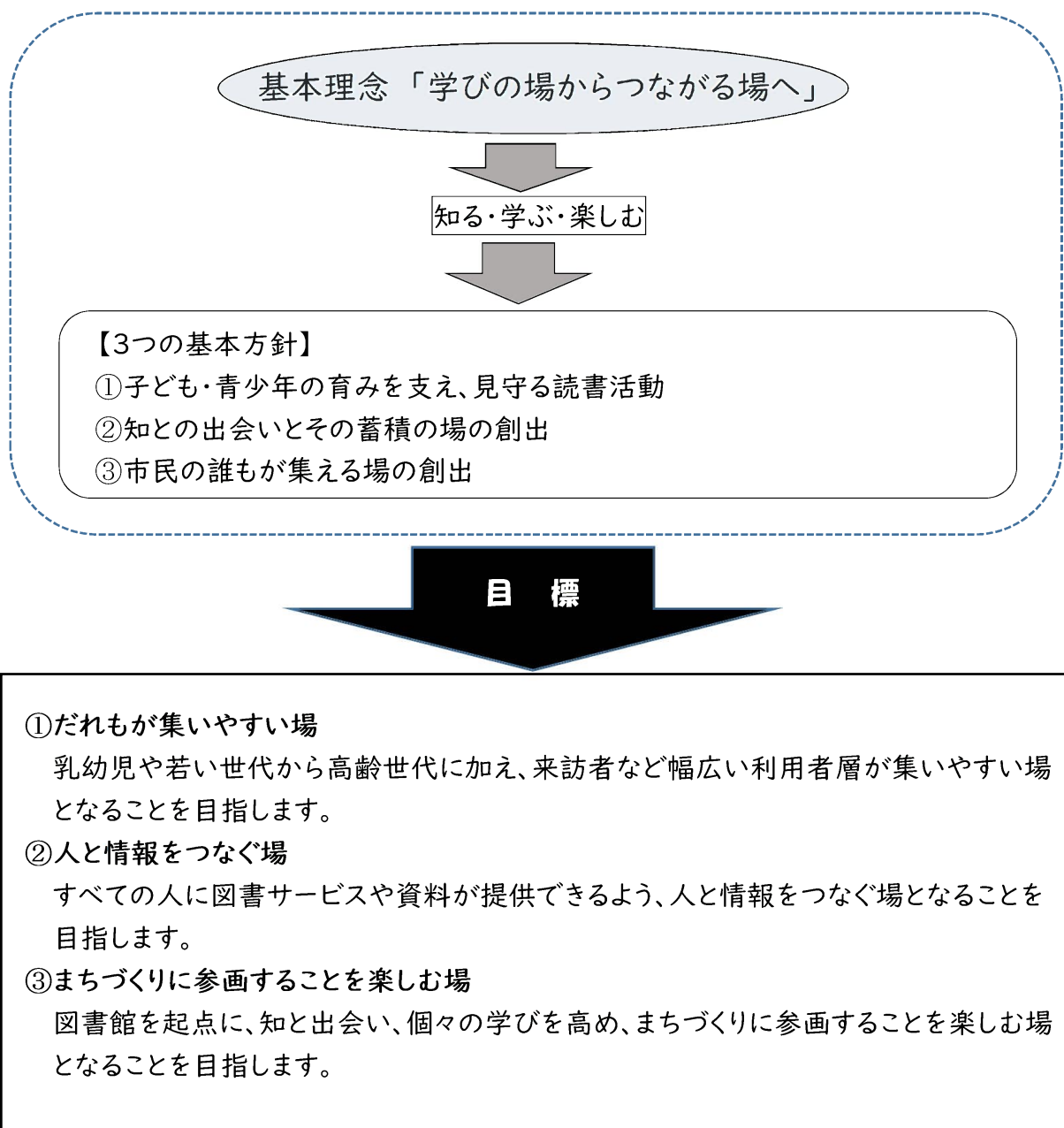
(3) 計画の期間

本プランの期間は、新図書館開館まで及び開館から概ね5か年とし、社会情勢の変化に応じて計画の見直しを行っていきます。

(4) 本プランにおける目標

現在の亀山市立図書館は、昭和 55 年の開館以降、緑豊かな公園敷地内という静かな環境のもと、図書資料の貸出返却を中心にした読書活動を営んできました。しかし、これから求められる図書館は、子どもの読書活動の推進や地域課題解決につながる資料や情報の提供、そして、亀山市のまちづくりの先導的な役割を担いつつ、市民の文化や教養、教育といった知の拠点となる公共図書館を目指す必要があります。

このことから、基本計画における基本理念・基本理念のコンセプト・基本方針を具現化するため、次のとおり目標を定め、目標ごとに提供するサービスの方向性と具体的な内容を設定し、推進していきます。



2 サービスの方向性と具体的な内容

① だれもが集いやすい場

NO	提供するサービスの方向性	具体的な内容	現状
1	大人の読み聞かせや朗読会、ビブリオバトルなどの読書活動イベントの開催。	朗読会やビブリオバトルなど読書活動イベントを開催する。	一部 実施
2	地域ごとの読書活動拠点づくり。	地域の読書活動拠点づくりを進めその支援をする。地域に応じた課題解決のための選書および図書ユニットによる物流システムを構築する。	未実施
3	市域全体に広がる読書ネットワークの構築。	図書館や地域読書活動拠点にて、寄贈の受入れやその活用のほか、除籍本や寄贈本を通したりサイクル交換会を開催する。	一部 実施
4	近接地域との広域的な相互貸借やイベントの開催。	近隣自治体と連携した企画や展示イベントを開催する。イベント内容に即した関連資料の貸借を調整する。	未実施
5	読み聞かせ、読書手帳、手作り絵本などに親しむことができる活動。	読書手帳の運用開始や読書マラソンなど図書館情報システムを活用した取組を実施する。また、絵本づくり教室など本に親しむきっかけになるイベントを開催する。	実施
6	子ども自身がイベントを通じて読書への興味を深めることができる取組。	ポップを活用したおすすめ本コーナーの設置や図書館と利用者が本を介して交流する掲示板の設置など、利用者自身が参画できるコーナーを設置する。また、学校やクラス単位で一定期間活用できるブースを設置する。	未実施
7	子ども読書の日や読書週間などを通じた子ども読書環境の創出。	子どもや親子向けイベントの実施など、企画段階からボランティアや市民が参画するイベントを開催する。	実施
8	企業や団体と連携し地域活動と図書をつなぐイベント開催。	駅前周辺地域や事業所のイベントへの相互協力や参画を行う。	一部 実施

NO	提供するサービスの方向性	具体的な内容	現状
9	観光情報とそれに関連した図書情報の発信。	地域の歴史、民俗、動植物、偉人、食文化などが掲載されている地域資料や観光パンフレットを備え、観光客の地域に対する疑問の解決など観光案内的なサポートに繋げる。地域文化に関する企画展を開催し、市民のみならず観光客の関心も集め地域内外の交流に繋げる。	実施
10	図書館や全庁的な行政からの発信、近接他市などからの発信も含め何かが展示されているという期待感を持つ運用。	市域で開催されるイベント情報や観光ガイドの設置のほか、期待感を持って図書館に入って来られるよう入口付近に季節を感じる飾りや話題性の高いテーマの資料展示や配架を行う。	実施
11	地域情報を学びに生かすためさまざまな世代などに向けた情報リテラシー学習の実施及び支援。	しらべ学習を支援するため、OPAC(利用者用検索端末)・データベースを設置し、検索講座や調べ方講座など利用ガイダンスを行う。	一部実施
12	図書館フェスティバルなどの市民が企画運営する市民交流イベントの立ち上げ及び開催の支援。	個人利用者だけでなく事業者、学校、公的機関の参画による展示や企画を通じた人脈づくり等が行える交流会などを開催する。	一部実施
13	親子図書館デビューの支援や他世代交流支援。	図書館デビューを支援するイベントを開催する。また、利用ガイダンス等イベント時には、他世代との交流が持てるような企画をする。	一部実施
14	市外からの来訪者に向けたおもてなし交流支援。	亀山市らしさが伝わるよう観光ガイドやイベント情報等のチラシ、リーフレット類を収集配架する。また、資料類は最新のものを配置する。	未実施

②人と情報をつなぐ場

NO	提供するサービスの方向性	具体的な内容	現状
1	福祉部局と連携して就学前児童の家庭での読み聞かせの推進。	ブックスタートやファミリー読書リレーの運用支援を行う。発達段階に応じた資料の紹介を行う。健診時等における出張ミニ講座などを開催する。	一部実施
2	保育所、幼稚園などにおける出前読み聞かせなど就学前児童の読書習慣の確立。	ファミリー読書リレーや読書チャレンジ選定本の長期貸出や各選書相談を行う。職員による出前トークやミニ講座の開催と子どもの読書活動の重要性を伝える啓発活動を実施する。	一部実施
3	学校図書館ネットワークを構築し相互貸借や図書ユニットの巡回などの環境整備。	市内各小中学校図書館と市立図書館の相互貸借制度を実施する。	一部実施
4	ヤングアダルト世代が本を身近に感じられる図書館利用の促進。	市内高校と連携し、入学者や在校生への利用ガイダンスを開催する。全生徒に向けた図書貸出券の発行を促進する。	一部実施
5	ファミリー読書リレーに対応した図書ユニットの作成運用。	ファミリー読書リレーへの選書相談や幼稚園、保育所等が購入する発達段階に応じた選書の相談を行う。	未実施
6	放課後児童クラブ、放課後子ども教室など地域における子どもたちの「居場所」に対しての団体貸出や「図書ユニット」の巡回と運用。	子どもの居場所施設に対する利用ガイダンスの実施や選書相談、選書置きサービスを行う。	一部実施
7	福祉施設に対しての団体貸出や図書ユニットなど利便性の向上。	高齢者や障がい者の居場所に対する利用ガイダンスの実施や選書相談、選書置きサービスを行う。	一部実施
8	地域ボランティアと連携して、就学前児童を対象とした園などへの出張による読み聞かせの実施。	保育所等へボランティアを紹介することや出張読み聞かせを行う。	一部実施
9	人権学習や多文化共生理解に向けた図書を整備充実し、学校や地域での活用。	あらゆる差別、いじめなどを許さない社会実現のための資料収集や各種相談窓口に関する資料の収集、テーマ展示等による情報の発信を行う。	一部実施

NO	提供するサービスの方向性	具体的な内容	現状
10	子育てに関する相談や子育てに関する行政団体からの支援や学びなどの情報の発信などの子育て支援。	子育て相談等のサテライト機能を持った窓口を親子・児童エリアに設置設置の検討をする。	未実施
11	図書館ホームページを日本産業規格シングルAと同等レベルを目指す。	誰もがホームページで提供する情報や機能を支障なく利用できるよう、JIS規格レベルAの25項目を満たすよう作成する。	未実施
12	図書館の活動情報をまとめたニュースレターの定期的な発信。	館内のイベントや図書館ガイダンス等を掲載したニュースレターを定期的に発行する。	一部 実施
13	市を中軸にした取組や行事、相談窓口など行政情報の集約。	市内で行われるイベントや取組などのチラシやリーフレット等を収集し、情報提供する。	実施
14	国立国会図書館デジタル資料送信サービスやサピエ図書館の活用。	国立国会図書館やサピエ図書館登録とその活用促進を行う。絶版資料等入手困難な資料の閲覧や複写ができるサービス、活字による読書が困難な方へのサービスを整備する。	未実施
15	地域団体との連携による読書活動関連イベント等の開催と地域間の交流支援。	まちづくり協議会など地域との連携による読書イベントを開催し、地域間交流につなぐ取組をする。	未実施

③ まちづくりに参画することを楽しむ場

NO	提供するサービスの方向性	具体的な内容	現状
1	図書館サービスを支える人材育成とその活動支援。	日常的な図書館サービスを支えるボランティア育成を目的とした研修や講座を実施する。	一部実施
2	子どもの読書活動を支える人材育成とその活動支援。	ボランティアや図書館に興味がある人を対象に研修会を開催する。また、イベントの企画運営を通じたボランティア同士が交流できる場をつくる。	一部実施
3	子ども・ヤングアダルト世代の「しらべもの学習」を支援するための図書館情報リサーチ講座の開催。	学校連携のもと、必要な分野のパスファインダーを作成する。子ども新聞や「しらべもの学習」のコーナーを設けるほか、利用ガイダンスを開催する。	一部実施
4	職場体験だけでなく子ども図書館司書講座や中学生・高校生の図書館への企画運営参画の促進。	小中学生を対象にした子ども司書講座などキャリア教育を支援する。図書館新聞の作成等子ども達が企画運営に参画できる仕組みをつくる。	一部実施
5	地域活動・地域ボランティア育成セミナーなどを開催し図書館へのボランティア参画の支援。	ボランティア育成を目的とした研修や講座を開催する。各団体等の活動PRを行う場を設定する。また、地域読書活動拠点とボランティアをつなげる仕組みをつくる。	一部実施
6	市域の子育て情報と読書活動を連結した一元的発信の実施。	関係部署と連携し、保育や教育、母子保健、子育てに関するイベントや情報を把握し提供する。	一部実施
7	時事問題やグローバル化に対応したリアルタイムな情報提供。	タブレットなどの情報機器類の貸出サービスを行うことで、リアルタイムな情報提供を行う。	一部実施
8	レファレンス結果のデータベース化やメールによるレファレンス対応。	レファレンス事例を公開する。また、国立国会図書館レファレンス協同データベースに事例データを蓄積する。	一部実施

NO	提供するサービスの方向性	具体的な内容	現状
9	地域の魅力発信セミナーなど行政講座との連携を深め講座内容に即した図書情報の提供を進めるとともに図書館からの図書情報を組み合わせた一体的な学びの促進。	公民館講座や各部署が開催する行政講座のテーマに合わせた資料の展示や団体貸出、図書ユニットにより講座内容に即した資料の貸出や展示を行う。	一部 実施
10	生涯学習人材バンク・サークル活動、民間も含めた講座など市域の「学び」情報の集約。	市内で行われる講座や研修会などのチラシやリーフレット等を収集し、展示休憩スペース等で情報提供する。	実施
11	地域課題解決に向けた個人やグループの自主的な学びに対して場の提供やレファレンスなどの支援。	レファレンスの充実のほか、個人学習室やグループ学習室の利用案内や市民活動や公民館講座など学びの成果を発表する場を設ける。	未実施
12	市域全体の課題解決や将来への展望といったまちづくりを支援する取組の促進。	時代の要請に応じた課題を解決するための資料の収集や市が取組課題解決に役立つ資料の収集を行う。	一部 実施
13	新聞や雑誌コーナーを活用した市民井戸端会議などの参加しやすいミニイベントの開催による来館者交流の促進。	新聞記事や社会情勢をテーマに来館者同士が意見を伝え合うことや、関心の高い本や著者をテーマに語り合う会を開催するなど、共通テーマで意見を自由に語り合う場をつくる。	未実施

新図書館の配架について(案)

配架の考え方

図書館は、人々が調べものをしたり、学ぶための材料としたり、新たな発見や創造をしたり、その成果を他の人と分かち合ったりするなど、さまざまな活動を行うことができる場です。人が学び、出会い、成長することを支え、市民生活を豊かに送ることができるよう、図書館は多様な資料・情報を収集・整理・保存し、誰もが気軽に利用できる環境を整え、活用を促す必要があります。

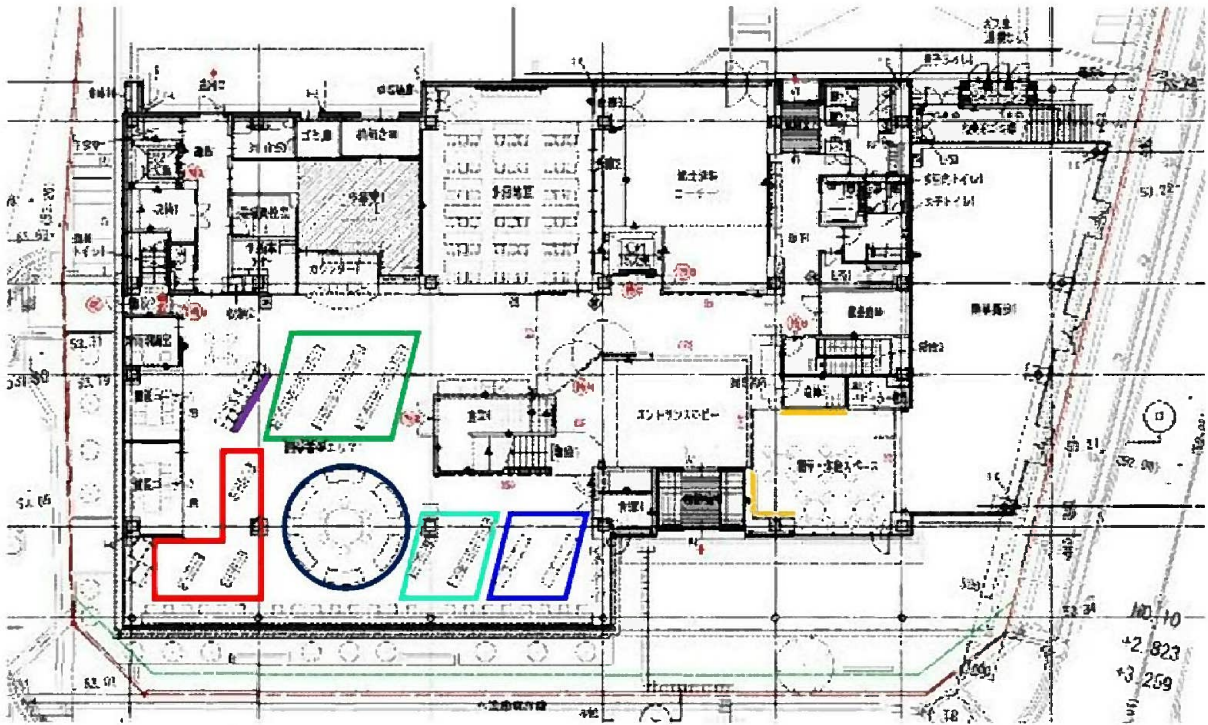
これらのことから、新図書館では、次の考え方で配架を行います。

- ・これまで図書館を利用されてこなかった方々にとって、オープンで親しみやすく、これまで利用されてきた方にとっても新しい出会いや発見をもたらす場所となるような配架を行います。
- ・日本十進分類法に準拠しつつ、テーマごとに関連した本をひとつの棚にまとめるテーマ配架を行うなど、本に親しむ環境の創出を図り、手に取りやすく、読みたい本がすぐ見つけられる配架を行います。
- ・亀山市の特質への理解を深める資料を重点的に収集することにより、地域を学ぶためのきっかけとなり、日々の暮らしや地域の活動を支え、人と資料、人と人を結び、多様なつながりを生み出す配架を行います。

フロア概要

1階

図書館の導入フロアとして、活字離れ・図書館離れが進む中学生・高校生が図書館に足を運びきっかけづくりや、在住する外国人や外国にルーツを持つ人、活字による読書が困難な人に対し、読書環境の提供だけでなく、日本での生活に必要な情報が得られるなど、これまで図書館を利用する機会が少なかった人びとに対しても、情報や知識に出会うきっかけを生み出し、誰にとっても図書館がより身近で温かく親しみやすい居場所となり、多様な利用者を迎え入れることができるよう、以下の機能、コーナーで構成します。

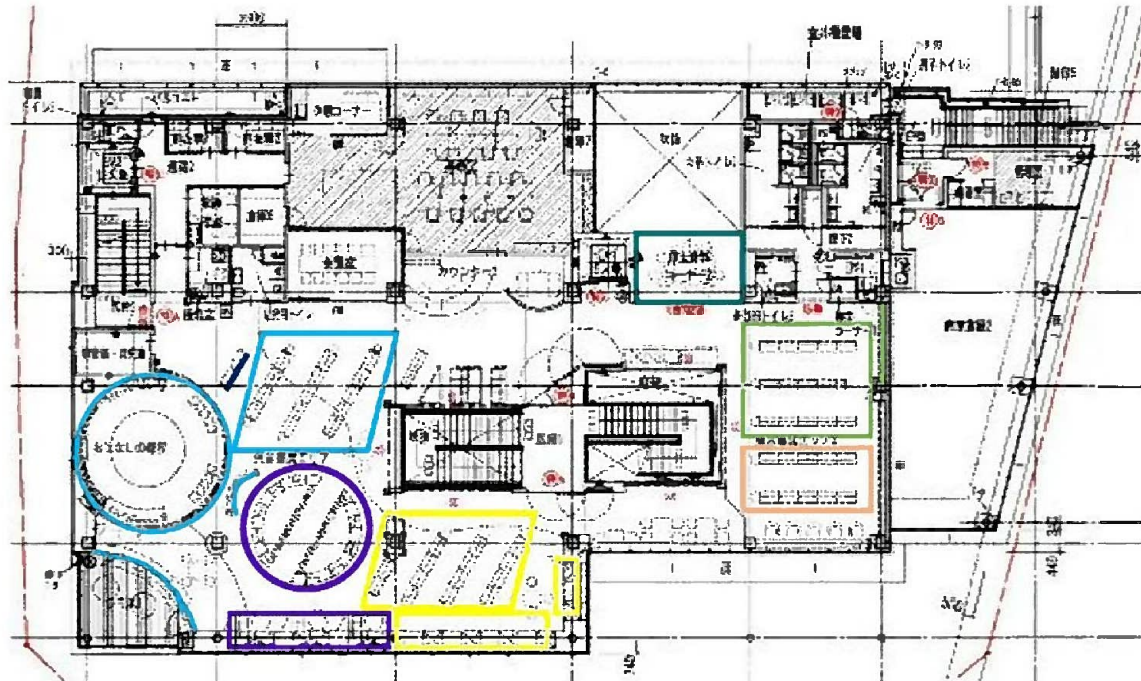


- 当日返却本
- YA(ヤングアダルト・ティーンズ)・多文化共生・LL・点字・大活字本
- コミックエッセイ・まんが
- 雑誌・リーフレット
- 新刊書
- チラシ・パンフレット
- 展示コーナー

種類	配架計画冊数	収蔵可能冊数	備考
当日返却本		700	35冊×5段×4連×1台
YA(ヤングアダルト・ティーンズ) 多文化共生・LL・展示・大活字本	3,700	5,250	35冊×5段×5連×2×3台
コミックエッセイ・まんが	1,500	2,100	35冊×5段×2連×2×3台
雑誌・リーフレット	150	180	30冊×6台
新刊書	200	280	35冊×2段×4連×1台
チラシ・パンフレット		47	A4サイズ
展示コーナー		—	

2階

親子・児童フロアとして、乳幼児から中学生・高校生までの子どもの発達段階に応じて利用できるよう段階的に資料を配架するとともに、子どもとフロアを訪れた保護者の方々が読みたい雑誌や育児書を見守りコーナーと隣接したエリアに配架することで、子育て世代にとっても使いやすいよう、以下の機能、コーナーで構成します。

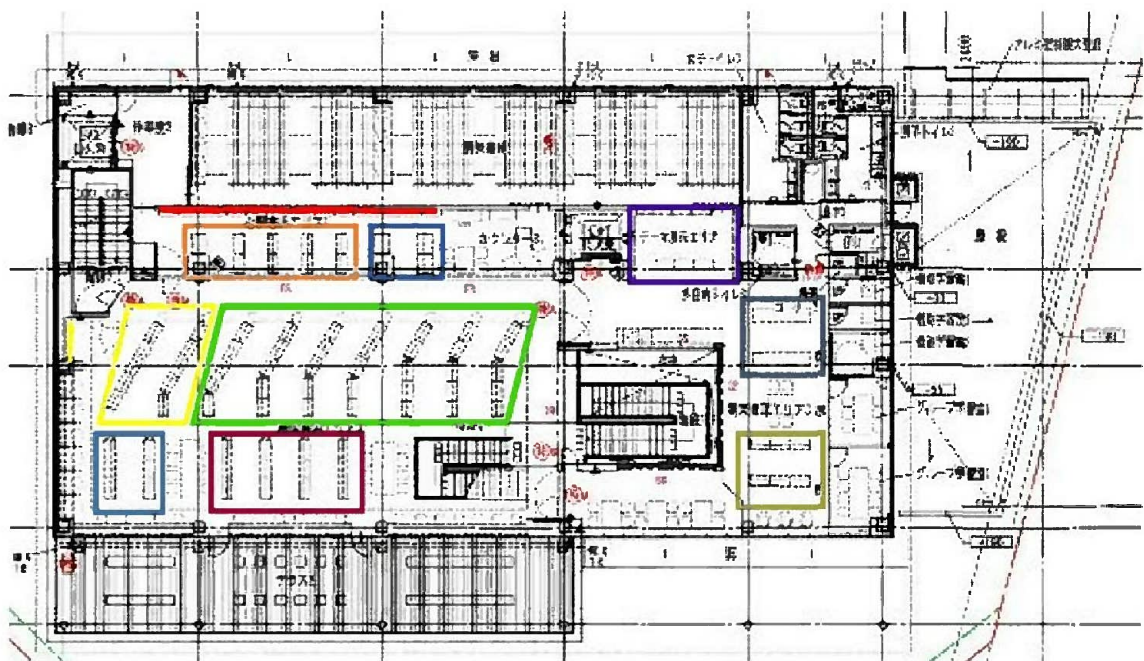


- | | | | |
|---|--------|---|-------------------|
|  | 雑誌 |  | 郷土資料・リーフレット |
|  | 絵本 |  | 暮らし・育児 |
|  | 読み物 |  | YA(ヤングアダルト・ティーンズ) |
|  | 知識・調べ物 | | |

種類	配架計画冊数	収蔵可能冊数	備考
雑誌	8	12	一般書架転用 3冊×2段×2
絵本・紙芝居・大型絵本	4,350	6,215	おはなしの部屋 1,470 壁面絵本架 800 汽車型絵本架 165 45冊×3段×4連×2×1台 45冊×3段×5連×2×2台
読み物	3,500	4,900	円型書架 4,480 テーブル 270 ソファ 150
知識・調べ物	4,700	6,615	壁面書架 2,835 45冊×3段×2連×2×1台 45冊×3段×4連×2×3台
郷土資料・リーフレット			郷土資料コーナーの内容により変動
暮らし・育児	4,300	6,139	35冊×5段×5連×2×2台 35冊×5段×4.5連×2×1台 35冊×8段×3.8連×1台
YA(ヤングアダルト・ティーンズ)	3,200	4,500	45冊×5段×5連×2×2台

3階

一般図書フロアとして、中央部分に一般的な十進分類による配架をするともに、外周部分に亀山市の特質への理解を深める資料を配架することで、地域を学び、世界を学ぶためのきっかけとするだけでなく、日々の暮らしや地域の活動を支える場として図書館をより多くの利用者に活用してもらえるよう、以下の機能、コーナーで構成します。

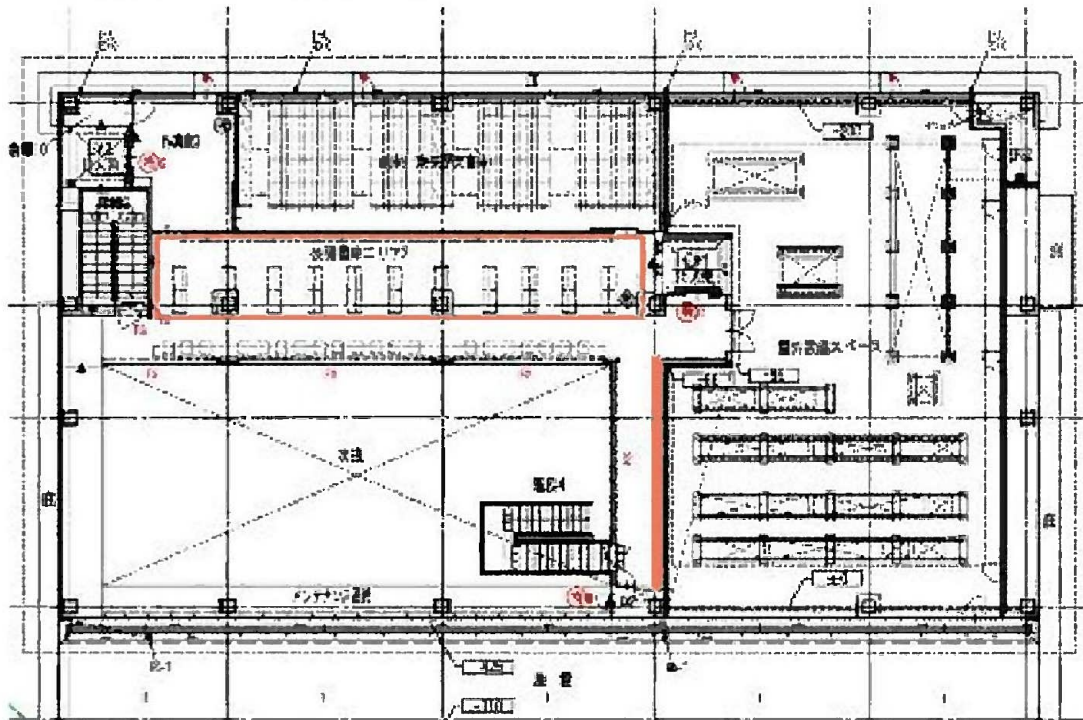


-
- 参考図書・禁帯出の郷土資料
-
- 日本十進分類法の0類から7類
-
- 交通史、鉄道、お茶など
-
- 新聞
-
- 大型本
-
- 健康
-
- テーマ展示
-
- 暮らし、手芸、料理、DIY
-
- 旅行・語学
-
- 企業・ビジネス

種類	配架計画冊数	収蔵可能冊数	備考
参考図書・禁帯出の郷土資料	2,700	3,801	35冊×108.6段×1連×1台
交通史、鉄道、お茶など	3,000	4,300	25冊×2段×1連×2×1台 35冊×8段×2連×2×2台 35冊×14段×1連×2×2台
大型本	200	300	25冊×2段×1連×2×1台 25冊×2段×2連×2×1台
テーマ展示		2,940	
旅行・語学	3,200	4,620	35冊×8段×2連×1×1台 35冊×6段×5連×2×1台 35冊×6段×4連×2×1台 35冊×4段×1連×2×1台
日本十進分類法の0類から7類	8,700	12,460	35冊×6段×4連×2×1台 35冊×4段×1連×2×1台 35冊×6段×3連×2×3台 35冊×4段×2連×2×3台 35冊×6段×2連×2×3台 35冊×4段×3連×2×3台
新聞		8	
健康	1,100	1,680	35冊×4段×3連×2×2台
暮らし、手芸、料理、DIY	2,300	3,360	35冊×4段×3連×2×4台
企業・ビジネス	1,100	1,680	35冊×4段×3連×2×2台

4階

一般図書フロアとして、9類の文学作品を中心に配架し、落ち着いた空間でひと時を過ごせるよう、以下の機能、コーナーで構成します。



— 9類・F・文庫・新書・ノベルス・全集・選集
 市域において個人や団体などが収集してきた、地域や特定分野などに関する資料

種類	配架計画冊数	収蔵可能冊数	備考
9類・F・文庫・新書・ノベルス 全集・選集 等	13,400	19,264	35冊×8段×9.9連×1×1台 35冊×8段×18.9連×1×1台 35冊×8段×1連×2×2台 35冊×8段×2連×2×9台

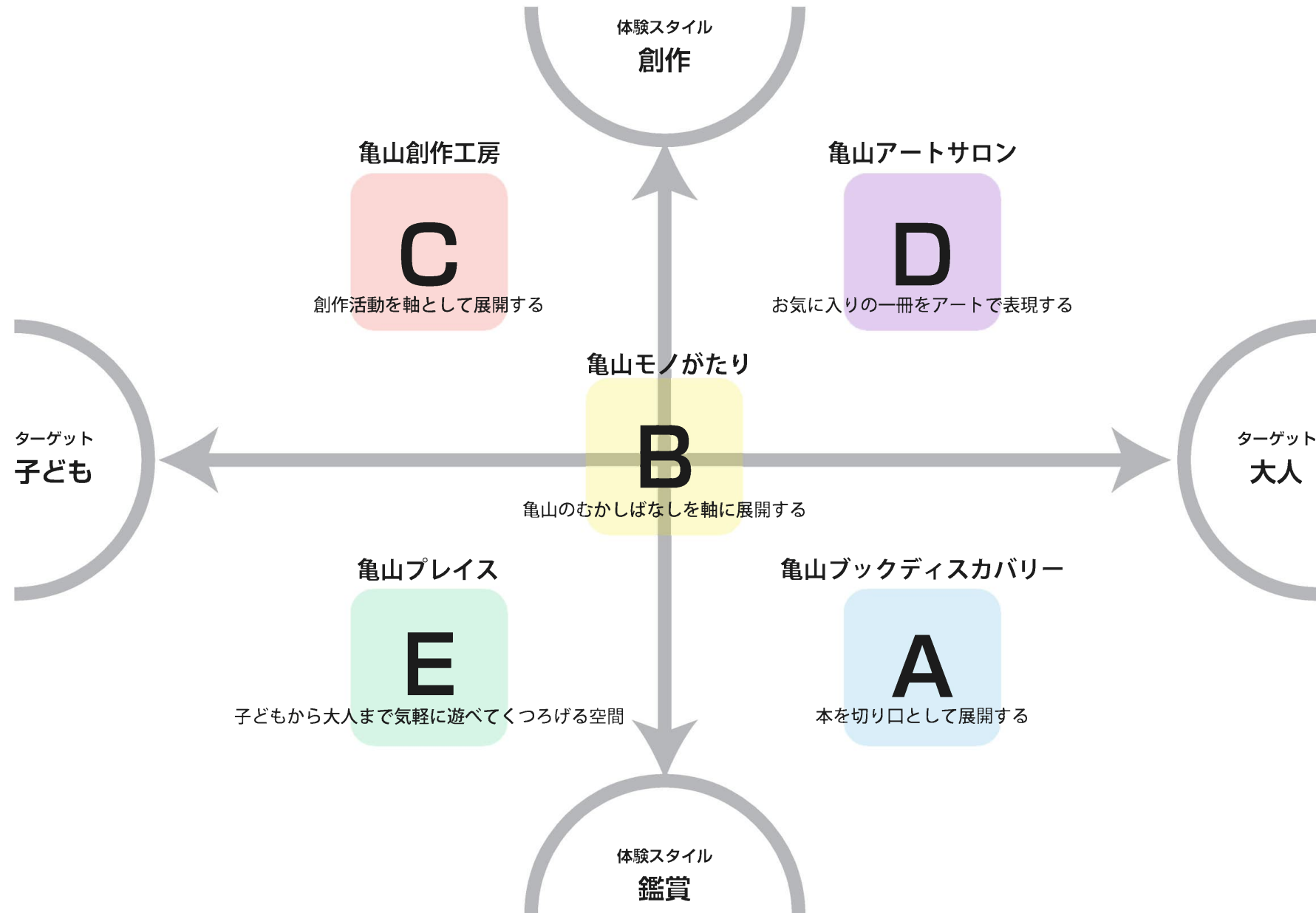
階層	配架計画冊数	収蔵可能冊数	備考
1階	5,550	8,557	雑誌のバックナンバーは除く
2階	20,050	28,369	雑誌を除く
3階	22,300	35,141	新聞を除く
4階	13,400	19,264	
3階閉架書庫	60,000	87,102	
計	121,300	178,433	

亀山市立図書館 郷土資料コーナー

展示プラン案

2020.9.15

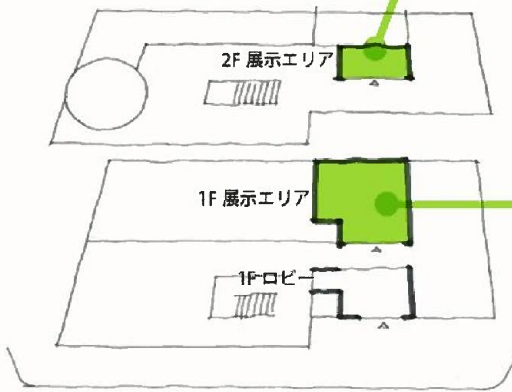
株式会社トータルメディア開発研究所



A

本を切り口として展開する 亀山ブックディスカバリー

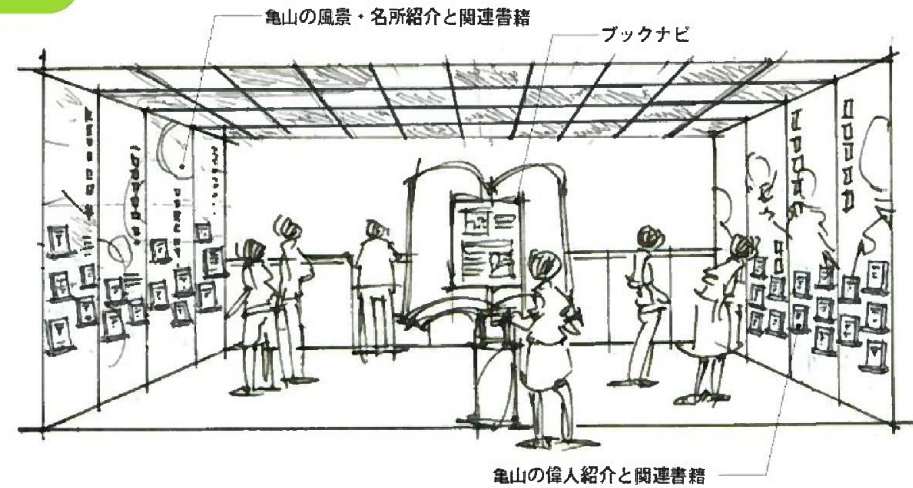
1Fで中村先生の作品と紹介グラフィックを展示。さらに先生の推薦図書や作品集などを並べ、来館者がその場で閲覧できるスペースとします。2Fでは読みたい本を直感的に検索できるコンテンツのほか、亀山の風景や観光名所、また亀山出身の偉人たちをグラフィックで紹介するとともに、それに関連した切り口で本を紹介します。



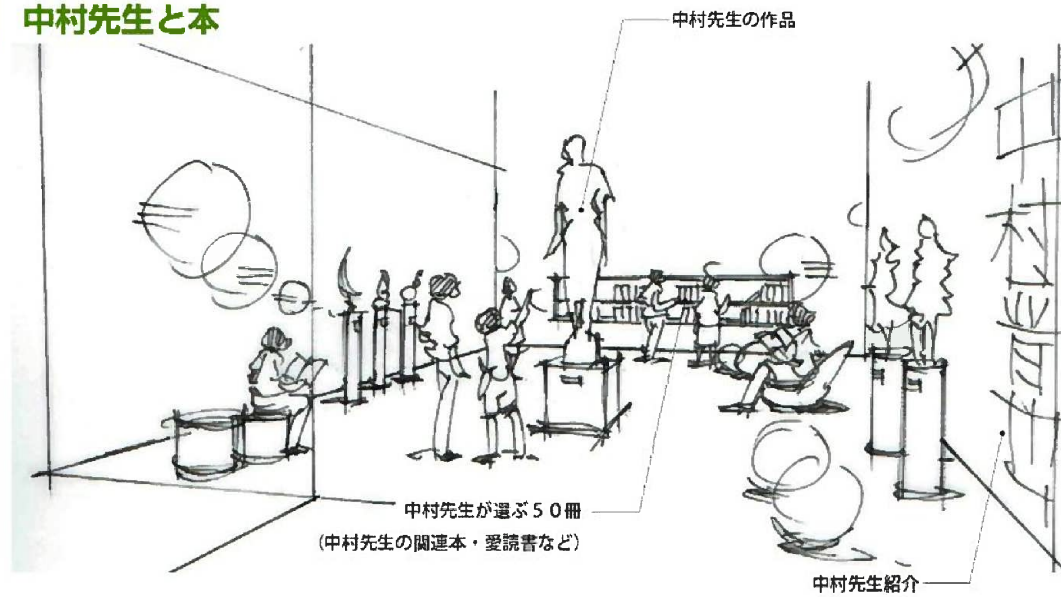
駅前 ヤマトタケルノミコト
オトタチバナヒメ 彫刻

彫刻作品へのおどろき

2F 本を探す・亀山を知る



1F 中村先生と本



Plan A 空間イメージ

1F 作品と作品に関連する書籍を展示し、自由に閲覧できるようにソファなども配置し、様々な視点で作品に触れる空間構成



写真：ホキ美術館



写真：Museum of Contemporary Art Chicago



・中村先生の言葉や本の一節を取り出す



写真：イチハラヒロコ展覧会「一生遊んで暮らしたい。」



写真：横浜美術館「最果タビ詩の展示」

・中村先生に関連した本の一覧



写真：松下幸之助記念館



Plan A 空間イメージ

2F ブックナビをアイキャッチに亀山にまつわる偉人や風景、名所などを空間全体で紹介する



興味を引く本の一節をサインに 写真：こども本の森 中之島



変わった切り口で本をカテゴライズ 写真：角川武蔵野ミュージアム



「海」にフォーカスした書棚 写真：恩納村文化情報センター

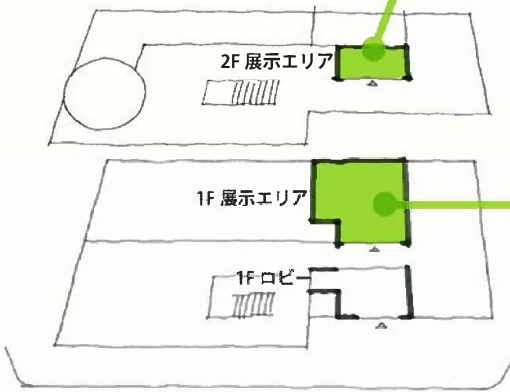


SDGs が学べる本 写真：パフィオうわじま

B

亀山のむかしばなしを軸に展開する 亀山モノがたり

駅前のヤマトタケル彫刻をきっかけとして、1Fの作品と本、2Fの展示空間まで、全体を「むかしばなし」に関連づけて展開します。特に2Fでは「亀山のむかしばなし」を楽しくわかりやすく紹介。「むかしばなし」に出てくる民具などのモノと一緒にものごとりを紹介（モノが語る）、歴史博物館のサテライトのような空間とします。

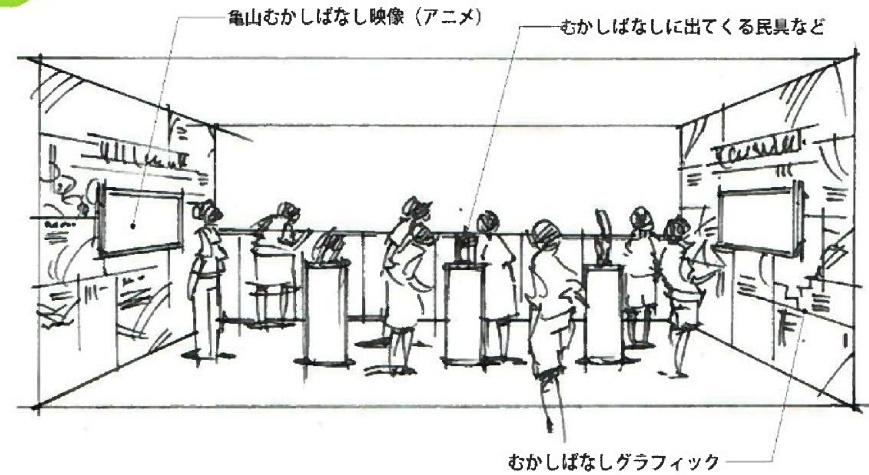


駅前 ヤマトタケルノミコト
オトタチバナヒメ 彫刻

むかしばなしへのきっかけ

2F

亀山のむかしばなしを楽しむ



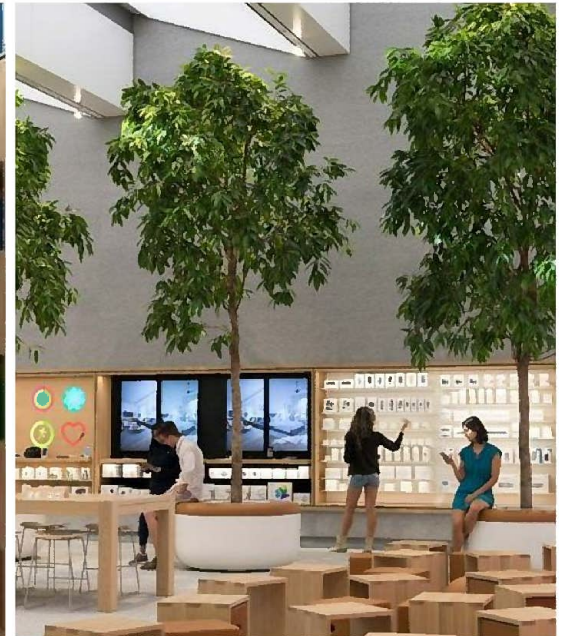
1F

むかしばなしを絡めながらアート作品を楽しむ



Plan B 空間イメージ

1F 作品と作品に関連する書籍を展示し、自由に閲覧できるようにソファなども配置。様々な視点で作品に触れる空間構成



写真：Bahrain's Pavilion at the Venice Biennale



写真：オックスフォード大学



写真：TOKYO OPERA CITY ART GALLERY「自己紹介」谷川俊太郎（詩とそれに関連付けた私物を展示）

Plan B 空間イメージ

2F もの+ものがたりをセットで展示し、見て、触れて、読む読書体験ができる空間

・漫画で見せる



写真：シーワールドカルチャーアンドアーツセンター



写真：DESIGNART TOKYO 2018

・むかしばなしに出てくる道具を展示（例：背負子ってなに？ 芝刈りってなに？）

・ものがたりのシーンの一部を再現

・語り部イベント



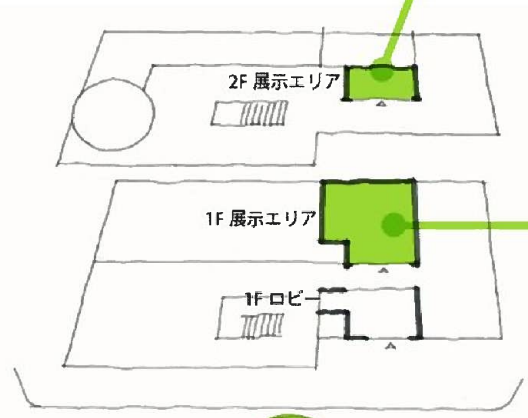
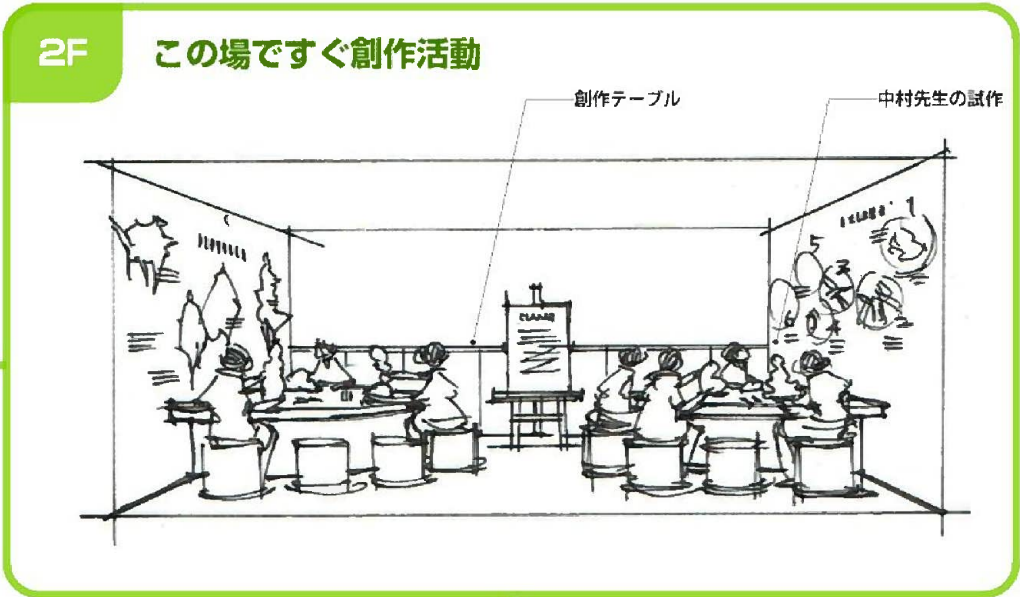
写真：沖縄石の文化博物館



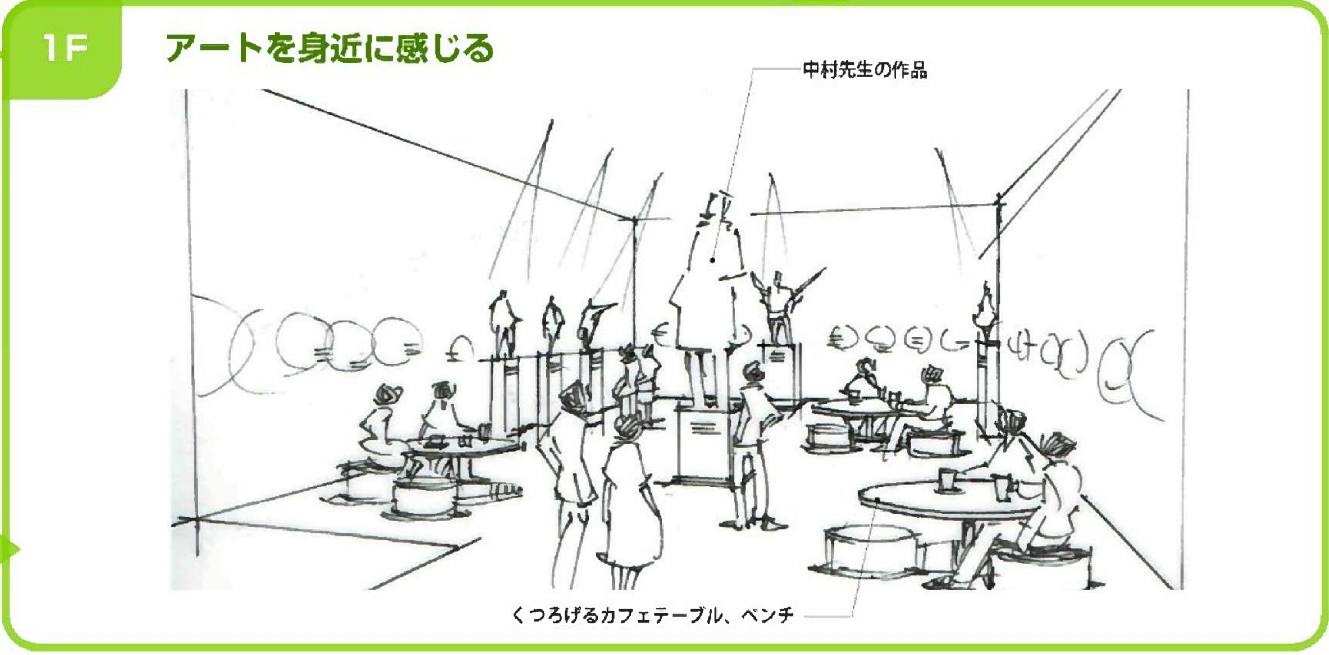
C

創作活動を軸として展開する 亀山創作工房

1Fは中村先生の作品を見ながらくつろげる空間とし、様々な用途に利用できる空間とします。2Fではみんながアート創作活動に参加でき、両階を通してアートへの興味関心を高め、その場で想いを形にできる場所として活用を促進します。



駅前 ヤマトタケルノミコト
オトタチバナヒメ 彫刻



アートへの興味を高める

Plan C 空間イメージ

1F 作品と作品に関連する書籍を展示し、自由に閲覧できるようソファなども配置。様々な視点で作品に触れる空間構成

・アート作品 × カフェバー



写真：ギャラリー・カフェ&バー ULTRA

写真：アートギャラリーに隣接したレストラン
(コペンハーゲン)

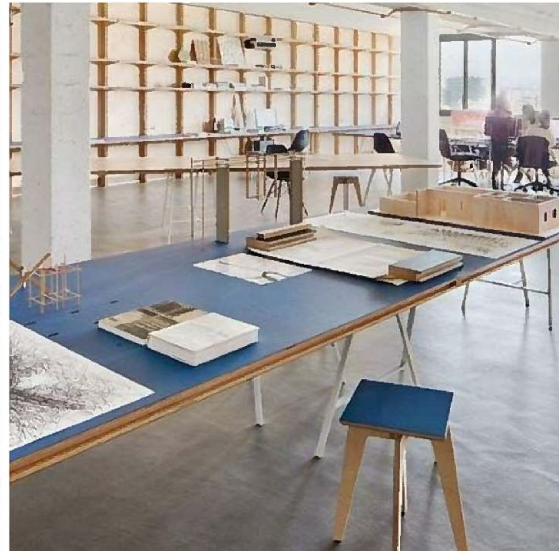
2F 創作活動が行えるスペース

・ワークショップスペース



写真：ABC クッキングスタジオ東京

・ファブラボ



・資料や作品を見ながらスケッチ

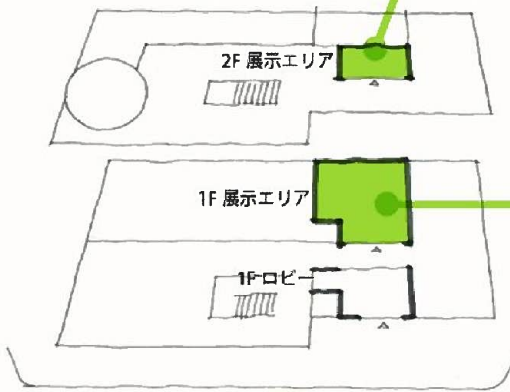


写真：琵琶湖博物館 おとなのディスカバリー

D

お気に入りの一冊をアートで表現する 亀山アートサロン

1Fでは中村先生の作品を見て創造力を刺激。2Fは市民が自分の好きな本と、それをアートで表現した作品をセットで展示し、アートと読書両方への興味関心を高めます。



駅前 ヤマトタケルノミコト
オトタチバナヒメ 彫刻

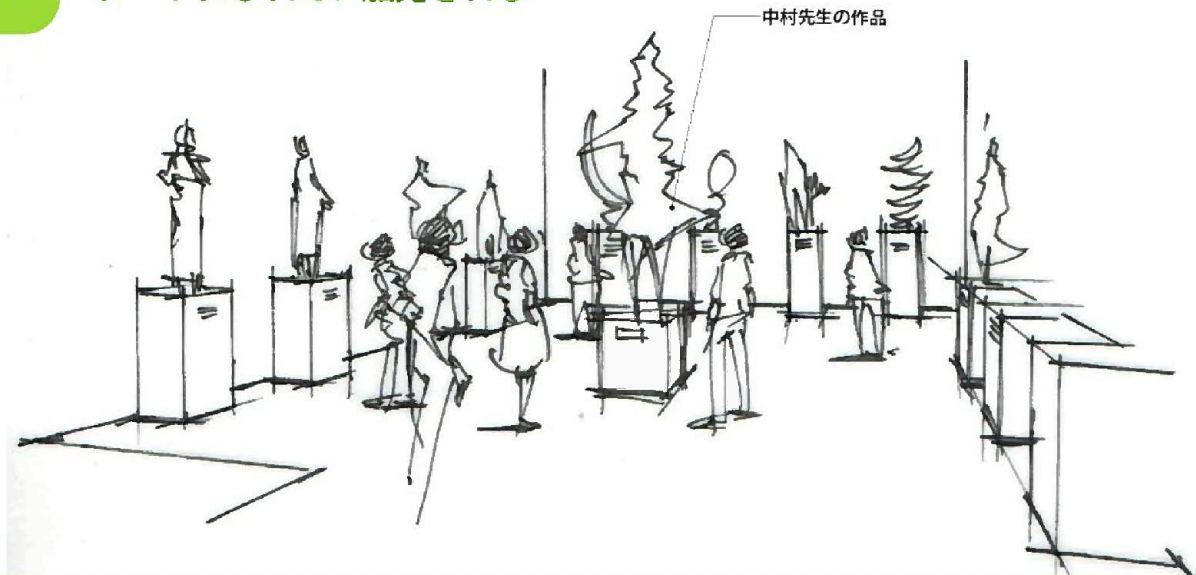
彫刻作品へのおどろき

2F 自分でアートをつくって展示



お気に入りの一冊を表現したアート作品
(市内の若手作家の作品など)

1F アートにふれて、触発される



Plan D 空間イメージ

1F 作品に集中するための空間としつつ、内装や照明を工夫し非日常的で来館者の感性を刺激する空間



写真：国立台湾工芸研究所「細い黒い線」コレクション展示 / nendo



写真：金沢 21 世紀美術館
「Alternative Humanities 新たなる精神のかたち：ヤン・ファープル × 舟越桂」展

2F 本とアートをつなげる展示空間
・好きな本を作品で表現



写真：カタール美術館



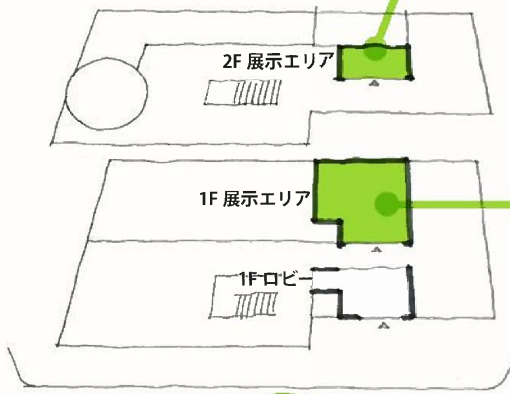
写真：ツェッペリンミュージアム「文化歴史特別展」



E

子どもから大人まで気軽に遊べてくつろげる空間 亀山プレイス

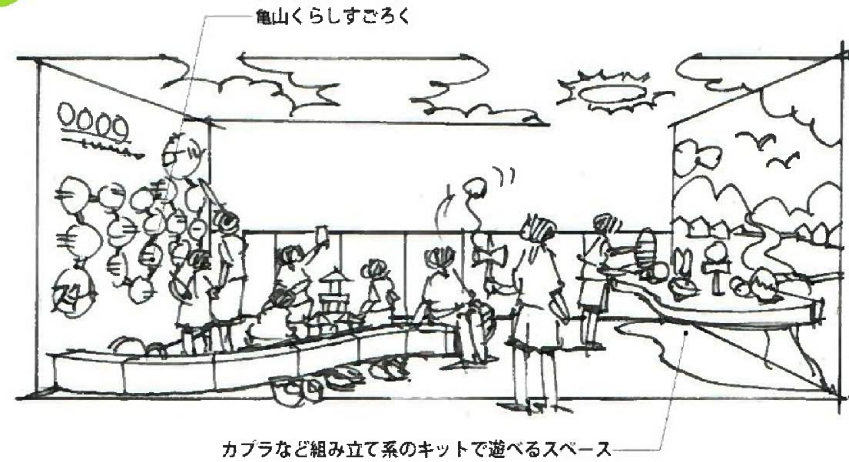
1F は中村先生の作品を見ながらくつろげる空間とし、様々な用途にも利用できる空間とします。2F では子どもが大きなすごろくや創作キットなどで遊びながら郷土について学べる空間とします。



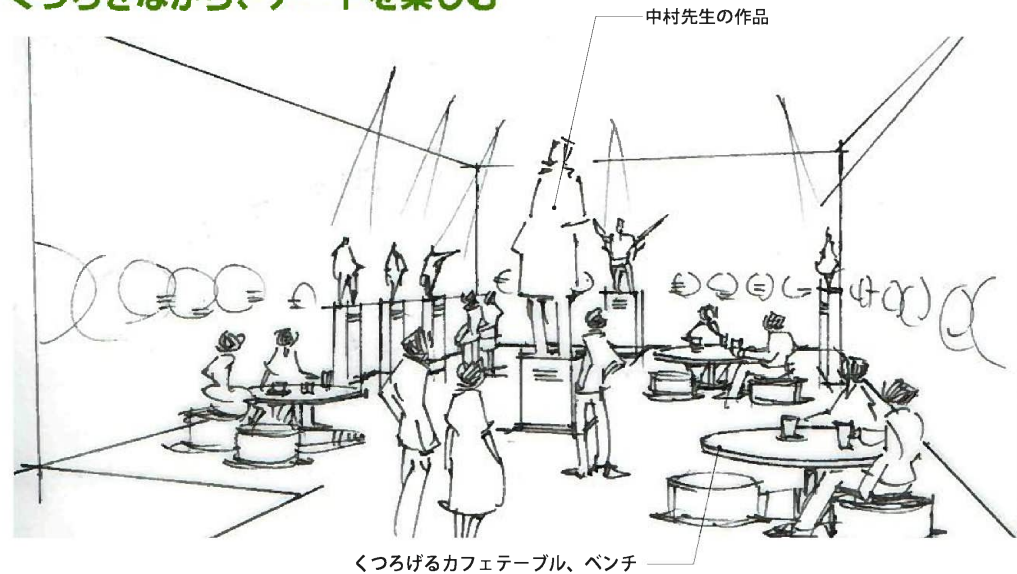
駅前 ヤマトタケルノミコト
オトタチバナヒメ 彫刻

アートへの興味を高める

2F 楽しい遊びとまなび



1F くつろぎながら、アートを楽しむ

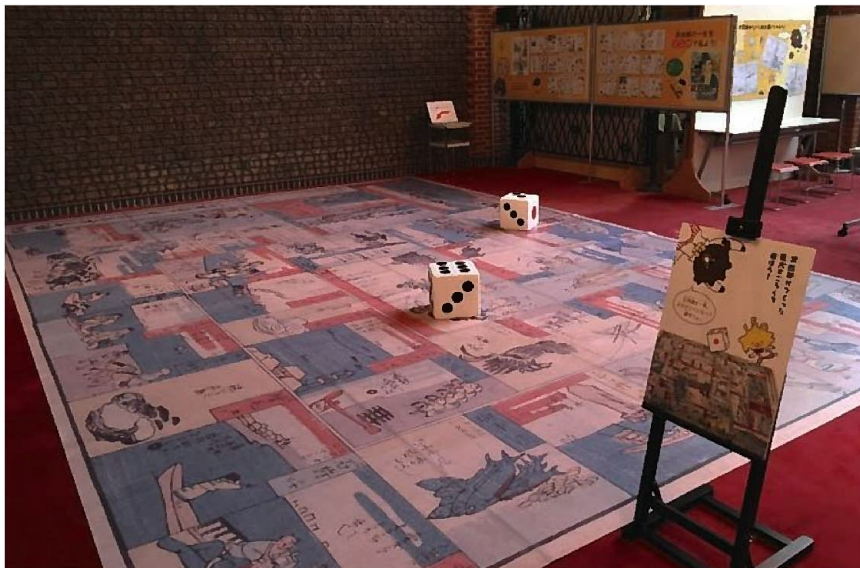


Plan E 空間イメージ

2F 子どもが遊びながら郷土について学べる空間



亀山の風景（鈴鹿山脈、亀山城など）を表現した空間



亀山まちめぐりすごろく、東海道すごろく など
(写真：北海道博物館「幕末維新を生きた旅の巨人 松浦武四郎 一見る、集める、伝える」こども体験展示室)

